



中学校	【社会科】 地理的分野	2年生
-----	-------------	-----

I C Tを活用した、課題を追究したり解決したりする活動を取り入れた授業実践

☆単元を通した学習課題(問い)と活動を工夫した授業実践
【単元名】 C 日本の様々な地域 (2)日本の地域的特色と地域区分

学習課題(問い)

「よりよい社会の実現」を視野に日本の現状や課題をどのような技術革新を活用してどのような強みに転換するべきか。」について、計画案を作成してください。

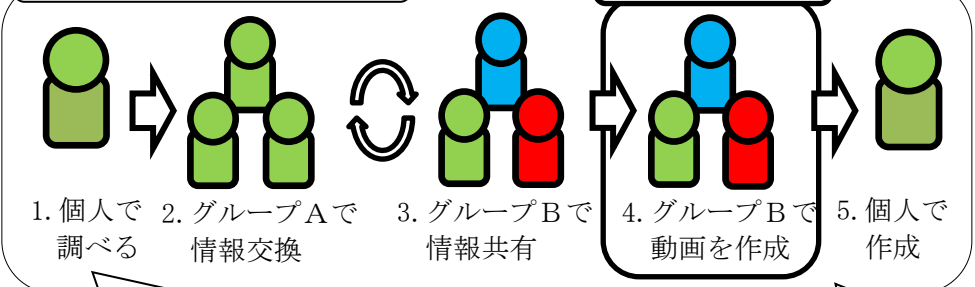


学習活動

学習課題に対する計画案を説明した動画をグループで作成。
 各グループが作成した説明動画を視聴し、個人の計画案を記述で作成。

探究活動の流れ

I C Tを活用



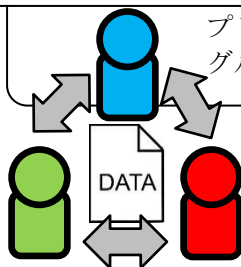
この単元では、『学習指導要領解説社会編』に示される学習事項を各自が選択し調べるテーマとした。

「①自然環境」	「②人口」
「③資源・エネルギーと産業」	「④交通・通信」

他の単元で行う場合は各単元、学習指導要領に示される学習事項を参考に項目立てするとよい。

グループA
 同じ項目を選択した生徒同士
グループB
 異なる項目を選択した生徒同士

4. グループBで動画を作成



プレゼンテーションソフトをアカウントで共有し、グループのメンバーで同時編集をする。



動画作成

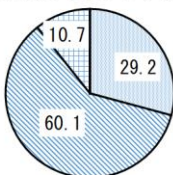
スクリーンショット機能や動画編集ソフトを利用して動画を作成する。(音声は生徒が吹き込む!!)

クラウド保存

作成した動画をクラウド保存し、視聴できるようにリンクを生徒に配付する。



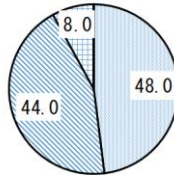
【授業アンケート結果】動画がいつでも視聴できることはあなたの学習に役立ちますか、または役立てたいですか。(n=79)



(%)

1. 積極的に役立てたい	29.2
2. 役に立つ・役立てたい	60.1
3. どちらかといえば役に立つ	10.7
4. どちらかといえば役に立たない	0.0
5. 役に立たない	0.0
6. 全く役に立たない	0.0

【授業アンケート結果】グループ活動は、日本の地域的特色の現状や抱える課題を理解するのに効果的でしたか。(n=79)



(%)

1. とても効果的	48.0
2. 効果的	44.0
3. どちらかといえば効果的	8.0
4. どちらかといえば効果的ではない	0.0
5. 効果的ではない	0.0
6. 全く効果的ではない	0.0

実践のポイント

- 2種類のグループ構成を単元内で実施すること。グループ構成は知識構成型ジグソー法を参考にした。
- ICTを活用することで成果物に工夫が見られること。自分たちなりの成果物を協働して作り上げることが学習への主体性につながったのではないかと感じる実践でした。